



平成30年5月24日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
博物館	人文係	南本有紀	代表 0575-28-3111 内線 302 FAX 0575-28-3110

特別企画展「兼定 刀都・関の名工」関連事業

かねさだこうだい

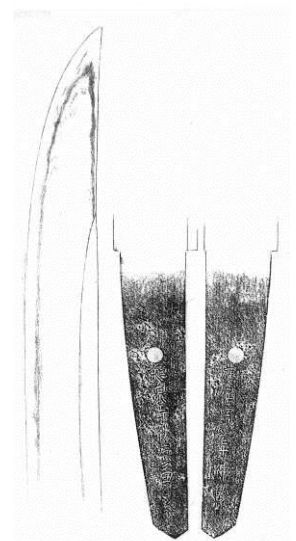
ギャラリートーク「兼定後代の名工、

会津十一代兼定の作風について」

を開催します。

岐阜県博物館では、開催中の特別企画展「兼定 刀都・関の名工」（会期4月27日～6月24日）の関連イベントとして、出品作にちなんだ講演会を実施します。

歴代の兼定銘の中でも有名な会津十一代・和泉守兼定について、日本一のコレクターとやまのぼる外山登氏がその作風を詳しく語ります。



刀 銘 大日本鍛冶宗匠 会藩士
和泉守兼定／慶応四戊辰年仲秋日
(個人蔵)

- 1 日 時 平成30年6月10日(日) ①11:00～11:30
②13:30～14:00
- 2 会 場 岐阜県博物館本館4階特別展示室
(関市小屋名1989) (0575-28-3111(代))
- 3 参 加 料 本館入館料(一般600円、大学生300円、高校生以下無料)
が必要です。
- 4 定 員 定員なし
ただし、展示室の混雑緩和のため入場制限をする場合があります。
- 5 問い合わせ先 岐阜県博物館(電話番号0575-28-3111(代))

岐阜県博物館

検索

【講師略歴】外山 登(とやま のぼる)

新潟県三条市の祖父が創業した金物問屋二代目長男として昭和13年(1938)に生まれる。三代目を継承、社長として約50年間勤めた後、現在は相談役。武蔵工業大学(現在の東京都市大学)通信工学科では空手の修行に熟中して、主将を務めた。

家業により日本古来の玉鋼を使った究極の刃物である日本刀に興味を持ち、蒐集(しゅうしゅう)を開始。幕末の刀匠・栗原信秀が三条出身と知り、信秀研究に従事する中、十一代兼定の作品に出合った。(戊辰戦争後、会津で作刀できなくなった兼定は、三条近隣の加茂の豪商・志田家に招致されていた。)同地での鍛刀を準郷土刀として収集、日本一のコレクターに。

外山氏は「十一代兼定の特徴は、作風が非常に多様であることと、どの作品を見てもとても綺麗だということ。これだけ多様な作風を造るのは、他の刀工では居ないと思います。」と敬愛して止まない。

刀剣専門誌『刀剣美術』に論文発表多数。長岡市・栃尾美術館、東京・泰文堂の展覧会にコレクションを多数出品した。

岐阜県博物館 6月の展示・催し物

【展示】

- (1) 明治150年ミニ展 「岐阜県誕生 ―清流の国ぎふの源流を訪ねて―」
会期 6月9日(土)～7月16日(月・祝)
会場 企画展示室
- (2) 明治150年ミニ展 「明治に発想! ～天然記念物の祖 三好 学～」
会期 6月9日(土)～7月16日(月・祝)
会場 企画展示室
- (3) マイミュージアムギャラリー第2回展示「諭吉から桃介へ ～日本近代化の軌跡～」
出展 ユネスコクラブ日本ライン
会期 6月9日(土)～7月16日(月・祝)
会場 マイ・ミュージアム棟2階 マイミュージアムギャラリー

【催し物】

- (1) 講演会「和泉守兼定と土方歳三」
講師 ^{ひじかた めぐみ} 土方 愛 (土方歳三資料館館長)
日時 平成30年6月2日(土) 13:30～15:00
場所 岐阜県博物館・けんぱくホール (定員120人)
概要 新選組副長・土方歳三の愛刀として有名な和泉守兼定(会津十一代兼定)の展覧会への特別出品公開(6月2日～24日)にあたり、公開初日に歳三子孫の土方愛氏が歳三の生涯と会津十一代兼定の作風について語ります。
- (2) 講演会「美濃の刀工について」
講師 ^{ほりえ としみつ} 堀江 登志実 (岡崎市美術博物館学芸員)
日時 平成30年6月9日(土) 13:30～15:00
場所 岐阜県博物館・けんぱくホール (定員120人)
概要 特別企画展「兼定 刀都・関の名工」の関連イベントとして、出品作にちなんだ講演会を実施します。古来、備前(岡山県)と並ぶ刀剣産地であった美濃の刀鍛冶について、^{たんとう}鍛刀法や作風の特徴を岡崎市美術博物館学芸員の堀江登志実氏が解説します。
- (3) 講演会「海洋科学から見た南海トラフ」
講師 ^{ばば としたか} 馬場 俊孝 (徳島大学大学院教授)
日時 平成30年6月23日(土) 13:30～15:00
場所 岐阜県博物館・けんぱくホール (定員120人)
概要 南海トラフにおいて過去に発生した巨大地震のメカニズムや最新の調査研究の結果をもとに、将来想定される地震とその被害を紹介するとともに、今後発生が予想される巨大地震に対して、私たちがどのような備えを必要とするかを提言します。



土方歳三肖像写真

(画像提供: 土方歳三資料館蔵)